

梅檀

令和三年二学期がスタート



沖縄県ではコロナ感染者が拡大していますが、国頭村では子ども感染者が確認されていないため、令和三年度の二学期を無事スタートすることができました。朝登校時は、民生委員の方々が校門であいさつ運動をしていただきました。

始業式はリモートで実施

一年生のあいさつ（大城優夢さん）



私が二学期にがんばりたいことは三つあります。一つ目は、国語の音読です。長い文があったら大変でもがんばりたいです。読めるようになったら楽しいからです。カタカナも漢字も読めるようにがんばります。二つ目は、掃除当番です。二学期は黒板掃除を試みたいと思います。楽しそうだし、きれいになったらみんなが喜ぶからです。三つ目は、運動会の玉入れです。赤と白で対決して勝ちたいです。

す。練習も適当にやらないで、がんばって練習したいです。練習を適当にすると、本番で負けるかもしれないから、練習もがんばります。発表を終わります。

三年生のあいさつ（山川怜さん）



ぼくが、一学期に特にがんばったことは三つあります。一つ目は、バスケットボール大会です。二つ目は、体力テストの二十メートルシャトルランです。そして三つ目はリコーダーです。二学期にがんばりたいことは三つあります。一つ目は、運動会に向けて取り組んでいるミルコムナリと村エイサ

ーです。一学期から練習をスタートしました。両手を横に、丁のように広げながら後ろに下がるという振り付けが難しいです。おぼえた動きを曲に合わせるのが大変ですが、がんばっておぼえて、運動会ではカッコいいエイサーを披露したいです。エイサーを成功させるために、自分がおぼえた踊りは、周りの友達に教えたいです。二つ目は習字です。三年生になって始まった習字の学習は、曲がりやね、はらいなどの筆づかいが少し難しいです。二学期は、ゆっくりと丁寧に書くことを意識してがんばります。三つ目は、家の手伝いです。今では、洗濯物を干したりする手伝いをしていました。二学期は、ご飯をつくる手伝いに挑戦してみたいです。

五年生のあいさつ（新里野乃葉さん）

みなさん、夏休みは、どうでしたか。今年の夏休みは、緊急事態宣言があり、どこかへ出かけたり、親戚が集まったたりすることはできませんでした。そ



んな中でしたが、夏休みに心に残ったことは、家族で大富豪をしたことです。最初に私が勝つてうれしかったのですが、やはりお父さんが一番強かったです。その他に兄弟でゲームをしたり、スポーツをしたりしました。今年の夏休みは、家族との時間が増えて楽しく時間を過ごすことができました。二学期は、運動会や宿泊学習など、いろいろあります。みんな力を合わせて、楽しくコロナに負けず、元気いっぱいに過ごしたいです。そして、辺土名小の上級生として六年生と協力していきたいです。二学期も楽しい思い出をいっぱいしていきたいです。

コロナ禍の中での学校のあり方

現在、沖縄県は長期の緊急事態宣言下にあり、通常の学習活動を行うことが厳しい状態にあります。特にデルタ株による感染拡大によって、子どもたちの感染が急増しており、なお一層の予防策を講じなければなりません。しかし同時に、仲間とのふれあい、先生とのふれあいは、この子どもの成長にとっても大切なことです。



辺土名小学校は現在、子どもたちの感染は確認されておりません。感染予防策を講じるために、規模を縮小したり、形を変更させたりしながら、通常の学習活動をできるだけ行っていきたいと考えております。

そのため、ご家庭での感染予防対策の徹底を改めて、お願いいたします。